

## 海賊対処の第23次派遣航空隊が無事任務を終え帰国する

～ 派遣海賊対処行動航空隊（第23次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第23次派遣航空隊が、本年4月27日に日本を発って以来、約3か月半ぶりとなる2016年8月12日に鹿屋基地(鹿児島県)へ帰国した。

同航空隊は、一等海佐 川畑信一 航空隊司令の下、2機のP-3C哨戒機と約60名の隊員により編成され、アデン湾海域の哨戒活動や情報提供等を実施した。

同基地で行われた帰国行事では、海将補 市川 章 第1航空群司令より、派遣隊への訓示などが述べられた。

当協会からは、株式会社 商船三井 根本 正昭 専務執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、派遣部隊の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

(海務部 小山)

### 鹿屋帰国行事



着陸したP-3C哨戒機



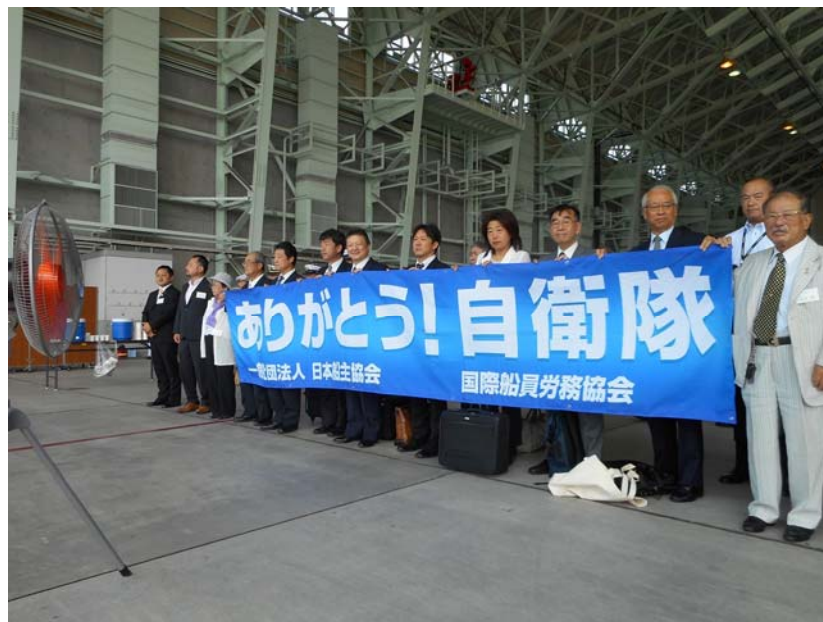
帰国行事会場へ向けて行進をする派遣隊員



派遣隊員に訓示を行う市川第1航空群司令



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を申し述べる(株)商船三井 根本 専務執行役員



横断幕を持ち、派遣隊員を出迎える日本船主協会関係者